

協働事業評価に係る意見一覧【庁内委員会各委員】

資料 8

| | |
|-------|--|
| 実施年度 | 令和 元 年度 |
| 提案種別 | <input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型 |
| 事業の名称 | 富士見ぞう列車がやってきたコンサート |
| 団体名 | 富士見みんなでプロジェクト |
| 担当課名 | 地域文化振興課 |

【評価の内訳】

| 協働事業の評価 | 評価数 |
|---|-----|
| 当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。 | 5 |
| ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。 | 4 |
| 協働事業として、うまく機能しなかった。 | 0 |

【事業に関する意見】

| | |
|---|--|
| 1 | 合唱の団員から募集し、多世代交流や学校以外の方とも触れ合い、子どもたちから高齢者が一つになり意義のある事業が実施されたと考えます。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・提案者と行政だけでなく、多くの市民が参加するコンサートは評価できる。 ・子どもも含めた市民が大勢参加できた事業ということでは評価できるが、スケールが大きすぎて、単なる金銭補助として見られなくもない。 ・今回参加した人たちが継続できるような取り組みになるといい。 |
| 3 | 仮に単独で事業を実施した場合、多くの市民参加が得られなかったと思われるので協働事業での実施で良かったと思います。 子どもから大人までの市民が、プロのスタッフの指導の下に練習から発表まで充実したプロセスを踏み舞台発表を成功し、観客も満足させることができた。 |
| 4 | 概ね好評であったと感じました。 事業全体では成功した印象はあるが、周知方法の工夫も必要と思われる。 |
| 5 | 団体と市がそれぞれ持っている強みを活かし、お互いを補いあいながら、本市の文化芸術の裾野を広げることができた協働事業であったと評価します。 本事業は、文化芸術の振興はもちろん、現代社会において希薄化している多世代交流や、平和を見つめ直す機会の提供など、多面的な効果をもたらす取り組みであったことを評価したいと思います。 本事業にて24名もの市内の子ども達が文化芸術に触れるきっかけづくりができました。 本市が文化芸術の振興を促進するためには、いかに次代を担う子どもたちに、文化芸術への興味や関わりをもってもらえるような環境整備づくりが必要であると考えことから、今後もこのような取り組みが継続することを期待します。 |

| | |
|---|--|
| 6 | <p>団体や担当課とも協働事業としての評価でよくできたとの評価をしており、密なコミュニケーションにより、お互いの役割を理解し、適切な協働事業としてできたと考える。</p> <p>事業の目的である、文化芸術の振興、市民相互のつながり、多世代の交流による次代を担う子どもたちの感性や創造性を豊かにするなど、この事業を通して達成できたと思う。来場者のアンケートでも約9割がよかったとの回答を得ているなど、参加者だけでなく観客にも文化芸術のすそ野を広げることができた事業と感じた。</p> |
| 7 | <p>周知活動から始まり、公募、練習、コンサート開催まで大成功だったと思います。円滑な協働が図られた結果だと考えます。</p> <p>多くの市民参加が実現できました。素晴らしい事業です。コロナ感染拡大防止による新しい生活様式のなか、今後このような事業推進は難しくなりますが、創意工夫により、発展していくことを希望します。</p> |